

**厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」
平成 26 年度第 1 回総会プログラム**

期日 平成 26 年 7 月 24 日 (木) 9:00~17:00

7 月 25 日 (金) 9:00~11:20

場所 味の素㈱本社ビル (東京都中央区京橋 1-15-1)

研究代表者 鈴木 康夫

(東邦大学医療センター佐倉病院 内科学講座)

事務局 東邦大学医療センター佐倉病院 内科学講座

担当 竹内 健・高田 伸夫

TEL: 043-462-8811 (代) TEL/ FAX: 043-462-7370

E-mail: ibd.gast@sakura.med.toho-u.ac.jp

第1回総会について

1) 演題発表について

- (1) スライドは、Power Point で作成し、USB フラッシュメモリディスクまたはCD-ROM に保存したものをお持ち込み下さい。(Windows,Macintosh どちらも対応可能ですが、御自分のPC以外の機器でも試写してからお持ち下さい。)
- (2) 発表30分前までにB1会場スライド受付までご提出下さい。その際、試写(出力確認)も必ず行ってください。使用したメディアは、画面確認後その場でご返却いたします。
- (3) プロジェクト責任者の先生は総括を各プロジェクト冒頭で発表をお願い致します。総括は5分、プロジェクト計画・研究成果の発表は4分、討論4分で、お願い致します。時間厳守をお願いします。
- (4) 資料を配布される場合には、200部を7月22日(水)必着でIBD班事務局までお送りいただくか当日8時40分までにB1会場まで200部をお持ち下さい。当日、お持ちいただく場合、会場でのコピーは困難ですので、必ず配布できる状態の資料を、200部ご準備してください。

2) 発表データについて

厚生労働省への報告の必要上、発表スライドファイルを当日複製させていただきますことをご了承下さい。不都合のある先生におかれましては、事前に事務局まで御連絡をお願いします。

3) 会場セキュリティについて

- (1) 一階玄関ホール総会受付にて芳名録へご署名後、セキュリティカードをお受け取りいただき、改札を通過して地下一階会場へお進みください。
- (2) 館内はセキュリティ制ですのでセキュリティカードを必ず常時携帯してください。退出される際にはカードをご返却ください。カードの紛失があると全館内のセキュリティに支障を来しますので、くれぐれも紛失ならびにお持ち帰りにならないようご注意ください。

4) 駐車場について

駐車スペースはご用意しておりませんので、公共の交通機関をご利用ください。

5) 会場案内図 味の素株本社ビル 東京都中央区京橋 1-15-1 / 03-5250-8111



- JR「東京駅」八重洲中央口(徒歩10分)
- 東京メトロ銀座線「京橋駅」6番出口(徒歩5分)
- 都営浅草線「宝町駅」A-2出口(徒歩3分)
- 東京メトロ日比谷線「八丁堀駅」北口(徒歩10分)

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」班
平成26年度第1回総会プログラム

(敬称略)

平成26年7月24日(木)

開会(9:00)

・厚生労働省健康局疾病対策課挨拶

厚生労働省健康局疾病対策課 課長補佐 松倉 遊先生

・国立保健医療科学院挨拶

国立保健医療科学院健康危機管理研究部上席主任研究官 武村 真治先生

・研究代表者挨拶・研究の進め方

研究代表者：鈴木 康夫

・研究報告

1 疫学・研究成果公表プロジェクト (9:20~10:00)

総括 西脇祐司 東邦大学医学部 社会医学講座 衛生学分野

潰瘍性大腸炎発生に対するリスク因子(多施設共同・症例対照研究)

大藤さとこ¹、福島若葉¹、廣田良夫¹、山上博一²、渡辺憲治^{2,3}、長堀正和⁴、渡辺 守⁴、西脇祐司⁵、鈴木康夫⁶(大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学¹、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学²、大阪市立総合医療センター消化器内科³、東京医科歯科大学消化器内科⁴、東邦大学医学部社会医学/衛生学⁵、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科⁶、For the Japanese Case-Control Study Group for Ulcerative Colitis.)

クローン病のリスク因子に関する多施設共同・症例対照研究(進捗報告)

福島若葉¹、大藤さとこ¹、廣田良夫¹、山上博一²、渡辺憲治^{2,3}、長堀正和⁴、渡辺 守⁴、西脇祐司⁵、鈴木康夫⁶(大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学¹、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科²、大阪市立総合医療センター消化器内科³、東京医科歯科大学消化器内科⁴、東邦大学医学部社会医学/衛生学⁵、東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科⁶、For the Japanese Case-Control Study Group for Crohn's disease.)

炎症性腸疾患の記述疫学 臨床調査個人票電子化データより

中村孝裕¹、桑原絵里加¹、西脇祐司¹、井上詠²、長堀正和³、渡辺 守³、鈴木康夫⁴(東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野¹、慶應義塾大学病院予防医療センター²、東京医科歯科大学消化器内科³、東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科⁴)

臨床調査個人改訂への試み 治療経過と長期経過の解析にむけて

久松理一¹、鈴木康夫²(慶應義塾大学消化器内科¹、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科²)

2 広報活動/専門医育成プロジェクト (10:00~10:30)

総括 長堀正和 東京医科歯科大学 消化器内科

「国民・患者・一般臨床医に対する啓発・広報活動」と「IBD専門医」育成

渡辺班から引き継がれた課題と今後の方向性に関する提案

長堀正和¹、藤谷幹浩²、穂苅量太³、中村志郎⁴、金井隆典⁵、鈴木康夫⁶(東京医科歯科大学消化器内科¹、旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野²、防衛医科大学内科³、兵庫医科大学内科学下部消化管科⁴、慶應義塾大学消化器内科⁵、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科⁶)

全国における国民・患者・一般臨床医に対する啓発・広報活動 - 一般向けおよび一般臨床医向け成果報告会の結果解析と今後の展望

鈴木康夫¹、渡辺 守²、長堀正和²、高後 裕³、蘆田知史³、藤谷幹浩³、中村志郎⁴、福島浩平⁵、松井敏幸⁶、岩男 泰⁷ (東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科¹、東京医科歯科大学消化器病態学²、旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野³、兵庫医科大学内科学下部消化管科⁴、東北大学大学院消化管再建医工学分野・分子病態外科学分野⁵、福岡大学筑紫病院消化器内科⁶、慶應義塾大学包括先進医療センター⁷)

IBDを専門とする消化器医に求められる育成プログラムの開発 - IBD病診連携ネットワークによるコホート研究実施状況と解析結果

鈴木康夫¹、渡辺 守²、長堀正和²、高後 裕³、蘆田知史³、藤谷幹浩³、稲場勇平³、中村志郎⁴、福島浩平⁵、松井敏幸⁶、岩男 泰⁷、藤山佳秀⁸、辻川知之⁸ (東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科¹、東京医科歯科大学消化器病態学²、旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野³、兵庫医科大学内科学下部消化管科⁴、東北大学大学院消化管再建医工学分野・分子病態外科学分野⁵、福岡大学筑紫病院消化器内科⁶、慶應義塾大学包括先進医療センター⁷、滋賀医科大学消化器内科⁸)

3 新たな診断基準案作成 (10:30~11:00)

総括 松井 敏幸 福岡大学筑紫病院 消化器内科

IBD診断基準の改定 - カプセル内視鏡によるIBD診断への寄与

久部高司¹、松井敏幸¹、渡辺憲治²、鈴木康夫³ (福岡大学筑紫病院消化器内科¹、大阪市立総合医療センター消化器内科²、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科³)

カプセル内視鏡所見に基づいたクローン病診断基準の確立

松本主之¹、江崎幹宏²、鈴木康夫³ (岩手医科大学内科学講座消化器内科消化管分野¹、九州大学病態機能内科学²、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科³)

UC 軽症例の診断と経過 - 個人票解析より

桑原絵里加¹、中村孝裕¹、西脇祐司¹、井上 詠²、長堀正和³、渡辺 守³、鈴木康夫⁴、松井敏幸⁵ (東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野¹、慶應義塾大学病院予防医療センター²、東京医科歯科大学消化器病態学³、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科⁴、福岡大学筑紫病院消化器内科⁵)

4 ガイドラインの改訂 (11:00~11:10)

総括 上野文昭 大船中央病院消化器肝臓病センター

炎症性腸疾患診療ガイドライン改訂にむけて 日本消化器病学会との連携

上野文昭¹、松井敏幸²、渡辺 守³ (大船中央病院消化器肝臓病センター¹、福岡大学筑紫病院消化器内科²、東京医科歯科大学消化器病態学³)

5 標準化を目指した治療指針の改訂 (11:10~11:30)

総括 中村 志郎 兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座 内科部門

治療の標準化を目指した潰瘍性大腸炎治療指針の改訂

中村志郎¹、杉田 昭²、余田 篤³、蘆田知史⁴、安藤 朗⁵、伊藤裕章⁶、押谷伸英⁷、金井隆典⁸、鈴木康夫⁹、長堀正和¹⁰、松井敏幸¹¹、佐々木巖¹²、友政 剛¹³、田尻 仁¹⁴、福永 健¹、樋田信幸¹ (兵庫医科大学内科学下部消化管科¹、横浜市民病院外科²、大阪医科大学小児科³、札幌東徳洲会病院 IBD センター⁴、滋賀医科大学消化器内科⁵、錦秀会インフュージョンクリニック⁶、愛染橋病院内科⁷、慶應義塾大学消化器内科⁸、東邦大学佐倉病院消化器病センター⁹、東京医科歯科大学消化器内科¹⁰、福岡大学筑紫病院消化器内科¹¹、東北大学生態調節外科¹²、パルこどもクリニック¹³、大阪府立急性期・総合医療センター小児科¹⁴)

治療の標準化を目指したクローン病治療指針の改訂

中村志郎¹、杉田 昭²、余田 篤³、蘆田知史⁴、安藤 朗⁵、伊藤裕章⁶、押谷伸英⁷、金井隆典⁸、鈴木康夫⁹、長堀正和¹⁰、松井敏幸¹¹、佐々木巖¹²、友政 剛¹³、田尻 仁¹⁴、福永 健¹、樋田信幸¹（兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座内科部門¹、横浜市民病院外科²、大阪医科大学小児科³、札幌東徳洲会病院 IBD センター⁴、滋賀医科大学消化器内科⁵、錦秀会インフュージョンクリニック⁶、愛染橋病院内科⁷、慶応義塾大学消化器内科⁸、東邦大学佐倉病院消化器病センター⁹、東京医科歯科大学消化器内科¹⁰、福岡大学筑紫病院消化器内科¹¹、東北大学生態調節外科¹²、パルこどもクリニック¹³、大阪府立急性期・総合医療センター小児科¹⁴）

潰瘍性大腸炎、クローン病外科治療指針の改訂

杉田 昭¹、亀岡信悟²、二見喜太郎³、根津理一郎⁴、藤井久男⁵、楠正人⁶、舟山裕士⁷、渡邊聡明⁸、福島浩平⁹、板橋道朗¹⁰、池内浩基¹¹、亀山仁史¹²、佐々木巖¹³、松井敏幸¹⁴（横浜市民病院炎症性腸疾患センター¹、東京女子医大第2外科²、福岡大学筑紫病院外科³、西宮市立中央病院外科⁴、奈良県立医科大学中央内視鏡超音波部⁵、三重大学消化管、小児外科学⁶、東北労災病院大腸肛門外科⁷、東京大学大腸肛門外科⁸、東北大学分子病態外科⁹、東京女子医大第2外科¹⁰、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座¹¹、新潟大学消化器一般外科¹²みや健診プラザ¹³、福岡大学筑紫病院消化器内科¹⁴）

6 増悪・再燃因子の解析と対策プロジェクト (11:30～12:00)

総括 岡崎和一 関西医科大学 内科学第三講座

潰瘍性大腸炎における急性増悪・再燃因子の前向き実態調査（特に腸管感染症について）

岡崎和一¹、大宮美香¹、深田憲将¹、福井寿朗¹、佐々木誠人²、渡辺憲治³、大川清孝⁴、加賀谷尚史⁵、高添正和⁶、酒匂美奈子⁶、渡辺守⁷、長堀正和⁷、飯塚文瑛⁸、後藤秀実⁹、谷田諭史⁹、花井洋行¹⁰、飯田貴之¹⁰、平田一郎¹¹、長坂光夫¹¹、加藤 順¹²、鈴木康夫¹³（関西医科大学内科学第三講座¹、愛知医科大学消化器内科²、大阪市立総合医療センター消化器内科³、大阪市立十三市民病院⁴、金沢大学消化器内科⁵、社旗保険中央総合病院 IBD センター⁶、東京医科歯科大学消化器内科⁷、東京女子医科大学 IBD センター⁸、名古屋市立大学消化器・代謝内科⁹、浜松南病院 IBD センター¹⁰、藤田保健衛生大学消化管内科¹¹、和歌山県立医科大学第二内科¹²、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科¹³）

炎症性腸疾患合併症とリスク因子の解析

岡崎和一¹、深田憲将¹、大宮美香¹、福井寿朗¹、松下光伸¹、鈴木康夫²（関西医科大学内科学第三講座¹、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科²）

炎症性腸疾患における生物学的製剤治療の医療経済学的効果に関する多施設共同研究の実施状況と結果解析

藤谷幹浩¹、堂腰達矢¹、稲場勇平¹、上野伸展¹、盛一健太郎¹、前本篤男^{2,3}、蘆田知史^{2,3}、田倉智之⁴、高後 裕¹（旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野¹、旭川医科大学・消化管再生修復医学講座²、札幌東徳洲会病院 IBD センター³、大阪大学大学院医学系研究科・医療経済産業政策学⁴）

免疫修飾的治療下の炎症性腸疾患患者に対するインフルエンザワクチン接種の有効性の検討、最終報告

～「予防接種に関するワクチンの有効性・安全性等についての分析疫学研究：廣田班」との共同研究～

渡辺憲治¹、松本紘子²、大藤さとこ³、福島若葉³、萩原良恵²、細見周平²、鎌田紀子²、山上博一²、荒川哲男、廣田良夫⁴（大阪市立総合医療センター消化器内科¹、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学²、大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学³、医療法人相生会 臨床疫学研究センター⁴）

<昼食・幹事会> (12:00～13:00)

7 的確な診断・治療の確立プロジェクト - 診断面から - (13:00~13:50)

総括 緒方晴彦 慶應義塾大学 内視鏡センター

炎症性腸疾患に対する新規内視鏡診断法・内視鏡活動度評価法の有用性と妥当性の検証(総括)

緒方晴彦¹、鈴木康夫²(慶應義塾大学内視鏡センター¹、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科²)

潰瘍性大腸炎に対する大腸カプセル内視鏡の有用性とアトラス作成の試み

緒方晴彦¹、細江直樹¹、長沼誠¹、松岡克善²、久松理一²、金井隆典²、小林拓³、日比紀文³、鈴木康夫⁴、
(慶應義塾大学内視鏡センター¹、慶應義塾大学消化器内科²、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター³東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科⁴)

潰瘍性大腸炎臨床的寛解例における大腸内視鏡検査の意義~多施設共同研究にむけて~

緒方晴彦¹、細江直樹¹、長沼誠¹、松岡克善²、久松理一²、金井隆典²、鈴木康夫³(慶應義塾大学内視鏡センター¹、慶應義塾大学消化器内科²、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科³)

潰瘍性大腸炎の粘膜治療評価における新規内視鏡画像強調表示の有用性に関する検討

内藤裕二¹、高木智久¹、内山和彦¹(京都府立医科大学消化器内科¹)

クローン病粘膜病変に対するバルーン小腸内視鏡とMREの比較試験 Progress Study : 国内多施設共同試験

渡辺憲治¹、野口篤志²、山上博一²、竹内健³、笠井ルミ子⁴、鈴木康夫³、矢野智則⁵、山本博徳⁵、長沼誠⁶、奥田茂男⁷、日比紀文⁸、大塚和朗⁹、北詰良雄¹⁰、渡辺守⁹、平井郁仁¹¹、松井敏幸¹¹、櫻庭裕丈¹²、石黒陽¹³、加藤真吾¹⁴、馬場重樹¹⁵、安藤朗¹⁵、松浦稔¹⁶、仲瀬裕志¹⁶、内山和彦¹⁷、高木智久¹⁷、内藤裕二¹⁷、桑木光太郎¹⁸、光山慶一¹⁸、沼田政嗣¹⁹(大阪市立総合医療センター消化器内科¹、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学²、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科³東邦大学医療センター佐倉病院放射線科⁴、自治医科大学消化器内科⁵、慶應義塾大学医学部消化器内科⁶、慶應義塾大学医学部放射線診断科⁷、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター⁸、東京医科歯科大学消化器病態学⁹、東京医科歯科大学放射線科¹⁰、福岡大学筑紫病院消化器内科¹¹、弘前大学医学部消化器血液内科学講座¹²、国立病院機構弘前病院臨床研究部¹³、埼玉医科大学総合医療センター消化器肝臓内科¹⁴、滋賀医科大学消化器内科¹⁵、京都大学医学部附属消化器内科¹⁶、京都府立医科大学消化器内科¹⁷、久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門炎症性腸疾患センター¹⁸、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器疾患・生活習慣病学¹⁹)

8 癌サーベイランス法の確立 (13:50~14:20)

総括 渡邊聡明 東京大学大学院医学系研究科 医学部腫瘍病態外科学講座腫瘍外科学

潰瘍性大腸炎に対する癌サーベイランス法の確立

渡邊聡明¹、味岡洋一²、武林亨³、友次直輝⁴、井上永介⁵、安藤朗⁶、池内浩基⁷、岡崎和一⁸、緒方晴彦⁹、金井隆典¹⁰、杉田昭¹¹、仲瀬裕志¹²、中野雅¹³、長堀正和¹⁴、中村志郎¹⁵、西脇祐司¹⁶、福島浩平¹⁷、穂刈量太¹⁸、松井敏幸¹⁹、松本主之²⁰、渡辺守²¹、日比紀文²²、鈴木康夫²³(東京大学大学院医学系研究科腫瘍外科¹、新潟大学大学院医歯学総合研究科分子・診断病理学分野²、慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学³、慶應義塾大学クリニカルリサーチセンター⁴、北里大学薬学部臨床統計⁵、滋賀医科大学内科学講座消化器内科⁶、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座⁷、関西医科大学内科学第三講座(消化器肝臓内科)⁸、慶應義塾大学医学部内視鏡センター⁹、慶應義塾大学医学部消化器内¹⁰、横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター¹¹、京都大学医学部附属病院内視鏡部¹²、北里大学北里研究所病院内視鏡センター¹³、東京医科歯科大学医学部附属病院消化器内科¹⁴、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座内科部門¹⁵、東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野¹⁶、東北大学大学院工学研究科消化管再建医工学分野¹⁷、防衛医科大学校消化器内科¹⁸、福岡大学筑紫病院消化器内科¹⁹、岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科消化管分野²⁰、東京医科歯科大学消化器病態学²¹、北里大学炎症性腸疾患先進治療センター²²、東邦大学医療センター佐倉病院(内科学講座)²³)

Crohn病に合併した大腸癌の surveillance program 確立の検討 (痔瘻癌を含む)

- 多施設共同研究による pilot study の中間報告 (第5報) -

杉田 昭¹、小金井一隆¹、二見喜太郎²、舟山裕士³、池内浩基⁴、根津理一郎⁵、板橋道朗⁶、水島恒和⁷、荒木俊光⁸、渡邊聡明⁹、福島浩平¹⁰、佐々木巖¹¹ (横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター¹、福岡大学筑紫病院外科²、東北労災病院大腸肛門外科³、兵庫医科大学下部消化管外科⁴、西宮市立中央病院外科⁵、東京女子医大第2外科⁶、大阪大学消化器外科⁷、三重大学消化管小児外科学⁸、東京大学大腸肛門外科⁹、東北大学分子病態外科¹⁰、みやぎ健診プラザ¹¹)

潰瘍性大腸炎サーベイランス内視鏡におけるNB Iと色素内視鏡の比較試験

Navigator Study: 国内共同前向きランダム化比較試験

渡辺憲治¹、佐野弘治¹、末包剛久¹、猿田雅之²、斎藤章一³、田尻久雄²、岡 志郎⁴、田中信治⁴、味岡洋一⁵、嶋本文雄⁶、野村昌史⁷、竹内 健⁸、鈴木康夫⁸、大宮直木⁹、平田一郎⁹、藤井茂彦¹⁰、井上拓也¹¹、細見周平¹²、鎌田紀子¹²、山上博一¹²、西下正和¹³、福知工¹⁴、櫻井俊治¹⁵、榎田博史¹⁶、樋田信幸¹⁶、平井郁仁¹⁷、前島裕司¹⁸、江崎幹宏¹⁸、野崎良一¹⁹ (大阪市立総合医療センター消化器内科¹、東京慈恵会医科大学消化器内科²、東京慈恵会医科大学内視鏡科³、広島大学内視鏡診療科⁴、新潟大学大学院医歯学総合研究科分子病態病理学⁵、県立広島大学人間文化学部健康科学科病態病理学⁶、手稲溪仁会病院消化器内科⁷、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科⁸、藤田保健衛生大学消化器内科⁹、京都桂病院消化器内科¹⁰、大阪医科大学第二内科¹¹、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学¹²、正啓会 西下胃腸病院¹³、済生会中津病院消化器内科¹⁴、近畿大学消化器内科¹⁵、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座内科学部門¹⁶、福岡大学筑紫病院消化器内科¹⁷、九州大学病態機能内科学¹⁸、高野会 高野病院消化器内科¹⁹)

9 外科系プロジェクト (14:20~15:50)

総括 杉田 昭 横浜市立市民病院 炎症性腸疾患センター

外科的系臨床研究ワーキンググループ プロジェクト研究の現状と方針

杉田 昭¹、渡邊聡明²、亀岡信悟³、二見喜太郎⁴、根津理一郎⁵、藤井久男⁶、楠 正人⁷、舟山裕士⁸、福島浩平⁹、板橋道朗³、池内浩基¹⁰、亀山仁史¹¹、佐々木巖¹² (横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター¹、東京大学大腸肛門外科²、東京女子医大第2外科³、福岡大学筑紫病院外科⁴、西宮市立中央病院外科⁵、奈良県立医科大学中央内視鏡超音波部⁶、三重大学消化管小児外科学⁷、東北労災病院大腸肛門外科⁸、東北大学分子病態外科⁹、兵庫医科大学下部消化管外科¹⁰、新潟大学消化器一般外科¹¹、みやぎ健診プラザ¹²)

a) 外科的治療法の工夫 司会 渡邊聡明

高齢者潰瘍性大腸炎に対する手術の検討 手術適応、手術時期、手術術式、予後のアンケート調査

杉田 昭¹、亀岡信悟²、二見喜太郎³、根津理一郎⁴、藤井久男⁵、楠 正人⁶、舟山裕士⁷、渡邊聡明⁸、福島浩平⁹、板橋道朗²、池内浩基¹⁰、佐々木巖¹¹ (横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター¹、東京女子医大第2外科²、福岡大学筑紫病院外科³、西宮市立中央病院外科⁴、奈良県立医科大学中央内視鏡超音波部⁵、三重大学消化管小児外科学⁶、東北労災病院大腸肛門外科⁷、東北大学分子病態外科⁸、東京大学大腸肛門外科⁹、兵庫医科大学下部消化管外科¹⁰、みやぎ健診プラザ¹¹)

炎症性腸疾患に対する手術率、再手術率の時代的变化に関する検討

渡邊聡明、杉田 昭、池内浩基³、福島浩平⁴、安藤 朗、岡崎和一⁶、緒方晴彦⁷、金井隆典⁸、仲瀬裕志⁹、中野 雅¹⁰、長堀正和¹¹、中村志郎¹²、西脇祐司¹³、穂刈量太¹⁴、松井敏幸¹⁵、松本主之¹⁶、鈴木康夫¹⁷ (東京大学大学院医学系研究科腫瘍外科、横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター²、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座³、東北大学大学院医工学研究科消化管再建医工学分野⁴、滋賀医科大学内科学講座消化器内科⁵、関西医科大学内科学第三講座(消化器肝臓内科)⁶、慶應義塾大学医学部内視鏡センター⁷、慶應義塾大学医学部消化器内科⁸、京都大学医学部附属病院内視鏡部⁹、北里大学北里研究所病院内視鏡センター¹⁰、東京医科歯科大学医学部附属病院消化器内科¹¹、兵庫医科大学 炎症性腸疾患学講座内科学部門¹²、東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野¹³、防衛

医科大学校消化器内科¹⁴、福岡大学筑紫病院消化器内科¹⁵、岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科
消化管分野¹⁶、東邦大学医療センター佐倉病院（内科学講座）¹⁷）

b) - 1 外科治療後の再燃防止 司会 池内浩基

クローン病肛門病変に関する検討 重症度分類 ハルトマン手術後の経過

二見喜太郎¹、東 大二郎¹、平野由紀子¹、杉田 昭²、福島浩平³、池内浩基⁴、藤井久男⁵、亀岡信吾⁶、
板橋道朗⁶、楠 正人⁷（福岡大学筑紫病院外科¹、横浜市立市民病院 IBD センター²、東北大学病態外科学³、
兵庫医科大学 IBD センター⁴、奈良県立医科大学中央内視鏡部⁵、東京女子医科大学第二外科⁶、
三重大学消化管小児外科⁷）

クローン病術後吻合部潰瘍の実態と臨床的経過 プロジェクト研究の提案

藤井久男¹、小山文一¹、植田剛²、中島洋介²（奈良医大中央内視鏡・超音波部¹、奈良医大消化器・総合外
科²）

術後の合併症・長期的予後の解明および外科治療後の再燃防止・合併症への対策に向けて

福島浩平¹、池内浩基²、杉田 昭³、渡邊聡明⁴（東北大学大学院消化管再建医工学・分子病態外科学分野¹、
兵庫医科大学 IBD センター外科²、横浜市民病院外科³、東京大学腫瘍外科⁴）

回腸囊炎寛解の定義と今後の方向性

福島浩平¹、池内浩基²、杉田 昭³、渡邊聡明⁴、渡辺和宏⁵、長尾宗紀⁵、神山篤史⁵、高橋賢一⁶、羽根田祥
⁶、二見喜太郎⁷、飯合恒夫⁸、藤井久男⁹、小金井一隆³、東大二郎⁷、吉岡和彦¹⁰、亀岡信吾¹¹、板橋道朗¹¹、楠
正人¹²、水島恒和¹³、舟山裕士¹⁴、佐々木 巖¹⁵（東北大学大学院消化管再建医工学・分子病態外科学分野¹、兵
庫医科大学 IBD センター外科²、横浜市民病院外科³、東京大学腫瘍外科⁴、東北大学大学院生体調節外科学分
野⁵、東北労災病院大腸肛門外科⁶、福岡大学筑紫病院外科⁷、白根健生病院⁸、奈良県立医科大学中央内視鏡・
超音波部⁹、関西医科大学付属香里病院外科¹⁰、東京女子医科大学第二外科¹¹、三重大学消化管・小児外科学
¹²、大阪大学消化器外科¹³、仙台赤十字病院外科¹⁴、みやぎ健診プラザ¹⁵）

b) - 2 司会 福島浩平

潰瘍性大腸炎術後の Pouch 機能の検討 術後早期機能率、長期機能率、Pouch fai lure の要因と治療

池内浩基¹、内野 基¹、福島浩平²、杉田 昭³、渡邊聡明⁴、船山裕士⁵、亀岡信吾⁶、板橋道朗⁶、小金井一
隆³、楠 正人⁷、荒木俊光⁷、亀山仁史⁸、藤井久男⁹、吉岡和彦¹⁰、根津理一郎¹¹、水島恒和¹²、二見喜太郎¹³、
東 大二郎¹²、佐々木 巖¹⁴（兵庫医科大学 IBD センター外科¹、東北大学大学院消化管再建医工学・分子病態
外科学分野²、横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター³、東京大学大腸肛門外科⁴、東北労災病院大腸肛門外
科⁵、東京女子医科大学第二外科⁶、三重大学消化器外科⁷、新潟大学消化器外科⁸、奈良県立医科大学中央内
視鏡・超音波部⁹、関西医科大学付属香里病院外科¹⁰、西宮市立中央病院外科¹¹、大阪大学消化器外科¹²、福岡
大学筑紫病院外科¹³、みやぎ健診プラザ¹⁴）

潰瘍性大腸炎術後の消化管病変について（出血を中心に、サイトメガロウイルス腸炎を含む）

福島浩平¹、池内浩基²、鈴木康夫³、渡辺和宏⁴、神山篤史⁴、長尾宗紀⁴、高橋賢一⁵、羽根田 祥⁵、杉田 昭
⁶、二見喜太郎⁷、藤井久男⁸、吉岡和彦⁹、板橋道朗¹⁰、渡邊聡明¹¹、楠 正人¹²、橋本拓造¹⁰、辰巳健志⁵、内野
基²、河口貴昭¹³、高津典孝¹⁴、石黒 陽¹⁵、仲瀬裕志¹⁶、大宮美香¹⁷、平井都仁¹⁸、池田圭祐¹⁹、山田哲弘²、松
岡克善¹⁹、長沼 誠¹⁹、福地 工²⁰、長堀正和²¹、国崎玲子²²（東北大学大学院消化管再建医工学・分子病態外
科学分野¹、兵庫医科大学 IBD センター外科²、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科³、東北大学大学院生
体調節外科学分野⁴、東北労災病院大腸肛門外科⁵、横浜市立市民病院外科⁶、福岡大学筑紫病院外科⁷、奈良県立
医科大学中央内視鏡超音波部⁸、関西医科大学付属枚方病院外科⁹、東京女子医科大学第二外科¹⁰、帝京大学消
化器外科¹¹、三重大学消化管 小児外科学¹²、社会保険中央病院内科¹³、岡大学消化器内科筑紫病院消化器内科¹⁴、
弘前大学光学医療診療部¹⁵、京都大学消化器内科¹⁶、関西医科大学付属香里病院消化器内科¹⁷、福岡大学筑紫病
院病理¹⁸、慶応義塾大学医学部消化器内科¹⁹、大阪済生会中津病院消化器内科²⁰、東京医科歯科大学消化器病態
学²¹、横浜市立大学消化器内科²²）

術後生物学的検体使用後の再々手術例の実態調査

福島浩平¹、池内浩基²、杉田 昭³、渡邊聡明⁴、高橋賢一⁵、亀岡信悟⁶、板橋道朗⁶、小金井一隆³、楠 正人⁷、荒木俊光⁷、藤井久男⁸、吉岡和彦⁹、根津理一郎¹⁰、水島恒和¹¹、二見喜太郎¹²、東大二郎¹²、亀山仁史¹³、船山裕士¹⁴、佐々木 巖¹⁵(東北大学大学院消化管再建医工学・分子病態外科学分野¹、 兵庫医科大学 IBD センター外科²、横浜市立市民病院炎症性腸疾患センター³、東京大学大腸肛門外科⁴、東北労災病院大腸肛門外科⁵、東京女子医科大学第二外科⁶、三重大学消化管・小児外科学⁷、奈良県立医科大学中央内視鏡・超音波部⁸、関西医科大学付属香里病院外科⁹、西宮市立中央病院外科¹⁰、大阪大学消化器外科¹¹、福岡大学筑紫病院外科¹²、新潟大学消化器一般外科¹³、仙台赤十字病院外科¹⁴、みやぎ健診プラザ¹⁵)

10 合併症/副作用への対策プロジェクト (15:50~16:30)

総括 仲瀬裕志 京都大学医学部附属病院 消化器内科学

CMV感染合併潰瘍性大腸炎に対する診断・治療法に関する今後の展開

サイトメガロウイルス合併潰瘍性大腸炎におけるガンシクロビル・GMAA 併用療法の有効性について

仲瀬裕志¹、〇吉野琢哉^{1,2}、松浦稔¹、河村卓二²、安藤貴志³、安藤 朗⁴、馬場重樹⁴、河南智晴⁵、中村志郎⁶、
横山陽子⁶、青山伸郎⁷、岡崎和一⁸、大宮美香⁸、渡辺憲治⁹、鎌田紀子⁹、櫻田 博史¹⁰、井上卓也¹¹、辻 賢太郎¹³、西下正和¹⁴、福知 工¹⁵、本郷仁志¹⁶、澤田 康史¹⁷、大花正也¹⁸(京都大学医学部附属病院¹、京都第二赤十字病院²、社会保険京都病院³、滋賀医科大学附属病院⁴、大津赤十字病院⁵、兵庫医科大学附属病院⁶、青山内科クリニック⁷、関西医科大学付属枚方病院⁸、大阪市立大学附属病院⁹、近畿大学附属病院¹⁰、大阪医科大学附属病院¹¹、田附興風会北野病院¹²、大阪赤十字病院¹³、西下胃腸病院¹⁴、済生会中津病院¹⁵、藤田胃腸病院¹⁶、生駒内科消化器内科クリニック¹⁷、天理よろづ相談所病院¹⁸)

潰瘍性大腸炎に合併するサイトメガロウイルス(CMV)再活性化症例の予後の検討

仲瀬裕志¹ 長沼 誠² 松岡克善²、石黒 陽³、大宮美香⁴、平井郁仁⁵、池田圭祐⁶、福地 工⁷、長堀正和
山田哲弘⁹、鈴木康夫⁹(京都大学消化器内科¹、慶應義塾大学医学部消化器内科²、国立病院弘前病院消化器血液科³、関西医科大学香里病院消化器内科⁴、福岡大学筑紫病院消化器科⁵、福岡大学筑紫病院病理⁶、大阪済生会中津病院消化器内科⁷、東京医科歯科大学消化器病態学⁸、東邦大学医療センター佐倉病院内科⁹)

mucosal PCR法をマーカーとしたCMV感染合併潰瘍性大腸炎の治療適正化

仲瀬裕志¹、松浦 稔¹、長沼 誠²、松岡克善²、藤井俊光³、山田哲弘⁴、福井寿朗⁵、高津典孝⁶(京都大学医学部消化器内科・内視鏡部¹、慶應義塾大学医学部消化器内科²、東京医科歯科大学消化器病態学³、東邦大学医療センター佐倉病院内科⁴、関西医科大学内科学第三講座⁵、福岡大学筑紫病院消化器内科⁶)

炎症性腸疾患における血栓症発症の頻度および危険因子に関する多施設共同研究の実施状況

藤谷幹浩¹、安藤勝祥¹、伊藤貴博¹、稲場勇平¹、上野伸展¹、盛一健太郎¹、前本篤男^{2,3}、蘆田知史^{2,3}、田邊裕貴¹、高後 裕¹(旭川医科大学内科学講座 消化器・血液腫瘍制御内科学分野¹、旭川医科大学消化管再生修復医学講座²、札幌東徳州会病院 IBD センター³、国際医療福祉大学病院消化器内科⁴)

11 炎症性腸疾患患者の特殊型への対策プロジェクト (16:30~17:00)

総括 穂苅量太 防衛医科大学校内科学

妊婦出産の転帰と治療内容に関する多施設共同研究の渡辺班から引き継がれた課題と今後の方向性に関する提案

三浦総一郎¹、穂苅量太¹、高本俊介¹、渡辺知佳子¹、長堀正和²、渡辺 守²、松岡克善³、長沼 誠³、日比紀文⁴、本谷 聡⁵、樋田信幸⁶、松本誉之⁶、国崎玲子⁷、吉村直樹⁸、渡辺憲治⁹、上野義隆¹⁰、石原俊治¹¹、杉田 昭¹²、小金井一隆¹²、池上幸治¹³、松本主之¹³、江崎幹浩¹³、仲瀬裕志¹⁴、松井敏幸¹⁵、鶴身小都絵¹⁵、加賀谷尚史¹⁶(防衛医科大学校内科学¹、東京医科歯科大学消化器内科²、慶應義塾大学医学部消化器内科³、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター⁴、札幌厚生病院 IBD センター⁵、兵庫医科大学内科学下部

消化管科⁶、横浜市立大学消化器内科⁷、社会保険中央総合病院 内科⁸、大阪市立大学病院 消化器内科⁹、広島大学病院 内視鏡診療科¹⁰、島根医科大学消化器内科¹¹、横浜市民病院外科¹²、九州大学病院消化器内科¹³、京都大学消化器内科¹⁴、福岡大学筑紫病院消化器内科¹⁵、金沢大学附属病院 消化器内科¹⁶)

高齢者炎症性腸疾患診療の現状把握 多施設共同研究の経過報告と今後の展望

三浦総一郎¹、高本俊介¹、穂刈量太¹、渡辺知佳子¹、田中浩紀²、本谷 聡²、松本史弘³、長堀正和⁴、渡辺 守⁴、松岡克善⁵、金井隆典⁵、小林 拓⁶、日比紀文⁶、横山 薫⁷、小林清典⁷、谷田諭史⁸、瀬戸山仁⁹、藤田 浩⁹、坪内博仁⁹、高橋晴彦¹⁰、松井敏幸¹⁰、加藤真吾¹¹ (順不同)

(防衛医科大学校内科¹、札幌厚生病院 IBD センター²、自治医科大学付属さいたま医療センター消化器科³、東京医科歯科大学消化器内科⁴、慶應義塾大学医学部消化器内科⁵、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター⁶、北里大学東病院消化器内科⁷、名古屋市立大学病院消化器内科⁸、鹿児島大学医学部付属病院消化器内科⁹、福岡大学筑紫病院消化器内科¹⁰、埼玉医科大学総合医療センター消化器内科¹¹)

小児期発症炎症性腸疾患の治療に関する全国調査

清水俊明¹、友政 剛²、田尻 仁³、国崎玲子⁴、石毛 崇⁵、山田寛之⁶、新井勝大⁷、大塚直一¹、余田 篤⁸、牛島高介⁹、青松友樹⁸、永田智¹⁰、内田恵一¹¹、竹内一夫¹²、穂刈量太¹³、三浦総一郎¹³、渡辺 守¹⁴、鈴木康夫¹⁵ (順天堂大学医学部小児科¹、パルこどもクリニック²、大阪府立急性期・総合医療センター小児医療センター³、横浜市立大学附属市民総合医療センター⁴、群馬大学大学院医学系研究科小児科学⁵、大阪府立母子センター消化器内分泌科⁶、国立成育医療研究センター消化器科⁷、大阪医科大学泌尿生殖発達医学講座小児科⁸、久留米大学医療センター小児科⁹、東京女子医科大学小児科¹⁰、三重大学医学部小児外科¹¹、埼玉大学教育学部学校保健学講座¹²、防衛医科大学内科¹³、東京医科歯科大学消化器内科¹⁴、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科¹⁵)

事務局連絡

(17:00 終了予定)

懇親会 (17:30~)

・研究報告(続)

12 腸内細菌プロジェクト (9:00~9:20)

総括 安藤 朗 滋賀医科大学医学部 内科学講座(消化器内科)

炎症性腸疾患Dysbiosis解析の現況と今後の展望

安藤 朗¹、藤本剛英¹、高橋憲一郎¹、今枝広丞¹、西田淳史¹、馬場重樹¹、藤山佳秀¹(滋賀医科大学 消化器内科¹)

難治性腸疾患に対する健康人糞便移植の安全性および有効性の検討

金井隆典¹、松岡克善¹、水野真大¹、南木康作¹、武下達也¹、竹下 梢¹、中里圭宏¹、森 溝人¹、三枝慶一郎¹、矢島知治¹、長沼 誠²、久松理一¹、緒方晴彦²、岩男 泰³(慶應義塾大学医学部 消化器内科¹、慶應義塾大学医学部 内視鏡センター²、慶應義塾大学医学部 予防医療センター³)

13 的確な診断・治療の確立プロジェクト - バイオマーカー - (9:20~9:50)

総括 金井隆典 慶應義塾大学医学部 消化器内科

IBD新規バイオマーカーとしてのLRGの実用化

新崎信一郎¹、松岡克善²、飯島英樹¹、武下達矢²、世良田 聡³、辻井正彦¹、金井隆典²、竹原徹郎¹、仲哲治³(大阪大学大学院医学系研究科・消化器内科学¹、慶應義塾大学医学部消化器内科²、医薬基盤研究所・免疫シグナル プロジェクト³)

遺伝子メチル化解析による潰瘍性大腸炎関連大腸癌高リスク群絞り込みの検討

田原智満¹、平田一郎¹、中野尚子¹、長坂光夫¹、大宮直木¹、中川義仁¹、柴田知行¹(藤田保健衛生大学 消化器内科¹)

CAP治療効果予測因子としての温感の意義についての総括

飯塚政弘^{1,2}、相良志穂¹、衛藤 武²、沼田友華³、柳原 悠³、熊谷 誠³(秋田赤十字病院附属あきた健康管理センター¹、秋田赤十字病院消化器科²、秋田赤十字病院臨床工学課³)

14 的確な診断・治療の確立プロジェクト - 治療面から - (9:50~10:40)

総括 松本主之 岩手医科大学医学部内科学講座 消化器内科消化管分野

インフリキシマブによる寛解維持治療における効果不十分なクローン病患者を対象とした

栄養療法併用効果確認試験(Cheriser Trial)

久松理一¹、中村志郎²、長堀正和³、横山 薫⁴、国崎玲子⁵、辻川知之⁶、仲瀬裕志⁷、渡辺憲治⁸、渡辺 守³、日比紀文⁹、Cheriser 試験参加施設(慶應義塾大学消化器内科¹、兵庫医科大学内科学下部消化管科²、東京医科歯科大学消化器内科³、北里大学医学部消化器内科⁴、公立大学法人横浜市立大学大学院附属市民総合センターIBDセンター⁵、国立病院機構滋賀病院⁶、京都大学医学部附属病院⁷、大阪市立総合医療センター消化器内科⁸、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター⁹、)

多施設共同医師主導型臨床研究「アダリムマブと免疫調節剤併用中の寛解クローン病患者における免疫調節剤休薬の検討-Diamond2」

久松理一¹、松本主之²、仲瀬裕志³、渡辺憲治⁴、渡辺 守⁵、日比紀文⁶ Diamond2 試験参加施設(慶應義塾大学医学部消化器内科¹、九州大学大学院病態機能内科学²、京都大学消化器内科³、大阪市立総合医療センター消化器内科⁴、東京医科歯科大学消化器病態学⁵、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター⁶)

クローン病の小腸狭窄に対する内視鏡的拡張療法 - 多施設共同前向き試験の現状報告 -

平井都仁¹、松本主之²、松井敏幸¹ (福岡大学筑紫病院消化器内科¹、岩手医科大学消化器内科消化管分野²)
多施設共同臨床試験「難治性潰瘍性大腸炎に対するタクロリムスとインフリキシマブの治療効果比較試験」

松岡克善¹、長沼 誠¹、金井隆典¹、日比紀文²、渡辺 守³、樋田信幸⁴、松浦 稔⁵、猿田雅之⁶、朝倉敬子⁷、鈴木康夫⁸ (慶応義塾大学消化器内科¹、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター²、東京医科歯科大学消化器病態学³、兵庫医科大学内科下部消化管科⁴、京都大学医学部消化器内科⁵、東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科⁶、東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻疫学保健学講座⁷、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科⁸)

特殊型炎症性腸疾患におけるアダリムマブとステロイドの前向き無作為化比較試験

Castle Study : 国内多施設共同試験

渡辺憲治¹、松本主之²、仲瀬裕志³、久松理一⁴、平井都仁⁵、小林清典⁶、国崎玲子⁷、長堀正和⁸、竹内 健⁹、大藤さとこ¹⁰、福島若葉¹⁰、稲場勇平¹¹、櫻庭裕丈¹²、遠藤克哉¹³、勝野達郎¹⁴、飯塚文瑛¹⁵、福田勝之¹⁶、秋山純一¹⁷、本田 稔¹⁸、佐藤 公¹⁹、佐々木誠人²⁰、谷田諭史²¹、加賀谷尚史²²、安藤 朗²³、内藤裕二²⁴、岡崎和一²⁵、鎌田紀子²⁶、山上博一²⁶、中村志郎²⁷、上野義隆²⁸、河内修司²⁹、石田哲也³⁰、沼田政嗣³¹、金城福則³²、金城 徹³³、鈴木康夫³⁴、日比紀文³⁴、渡辺 守⁸ (大阪市立総合医療センター消化器内科¹、岩手医科大学内科学講座消化器内科消化管分野²、京都大学消化器内科・内視鏡部³、慶應義塾大学医学部消化器内科⁴、福岡大学筑紫病院消化器内科⁵、北里大学東病院消化器内科⁶、横浜市立大学附属市民総合医療センター炎症性腸疾患センター⁷、東京医科歯科大学消化器病態学⁸、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科⁹、大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学¹⁰、旭川医科大学内科学講座消化器血液腫瘍制御内科学分野¹¹、弘前大学大学院医学研究科消化器血液内科学講座¹²、東北大学消化器内科¹³、千葉大学消化器内科¹⁴、東京女子医科大学消化器病センター¹⁵、聖路加国際病院消化器内科¹⁶、国立国際医療研究センター消化器内科¹⁷、新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野¹⁸、山梨大学医学部第1内科¹⁹、愛知医科大学消化器内科²⁰、名古屋市立大学消化器内科²¹、金沢大学消化器内科炎症性腸疾患センター²²、滋賀医科大学消化器内科²³、京都府立医科大学消化器内科²⁴、関西医科大学消化器肝臓内科²⁵、大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学²⁶、兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座内科学部門²⁷、広島大学内視鏡診療科²⁸、松山赤十字病院胃腸センター²⁹、大分赤十字病院消化器内科³⁰、鹿児島大学大学院消化器疾患生活習慣病学³¹、浦添総合病院消化器内科³²、琉球大学光学医療診療部³³、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター³⁴)

1.5 内科治療における個別化と最適化 (10:40 ~ 11:00)

総括 中野 雅 北里大学北里研究所 内視鏡センター

潰瘍性大腸炎クローン病の内科治療における個別化と最適化

中野 雅^{1,2}、小林 拓¹、日比紀文¹ (北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター¹、北里大学北里研究所病院 内視鏡センター²)

多施設共同医師主導型臨床試験「インフリキシマブ治療によって寛解維持された潰瘍性大腸炎患者に対するインフリキシマブ治療の中止 および継続群の寛解維持率比較研究 HAYABUSA」: 進捗報告

小林 拓¹、久松理一²、仲瀬裕志³、平井都仁⁴、松本主之⁵、本谷 聡⁶、渡辺憲治⁷、田中正則⁸、日比紀文¹、北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター¹、慶應義塾大学医学部消化器内科²、京都大学消化器内³福岡大学筑紫病院消化器内科⁴、岩手医科大学消化器内科消化管分野⁵、JA 北海道厚生連札幌厚生病院 IBD センター⁶、大阪市立総合医療センター消化器内科⁷、弘前市立病院臨床検査科⁸)

投与開始早期の血中濃度測定を利用した潰瘍性大腸炎に対するインフリキシマブ寛解導入効果予測の試み ~多施設共同前向き研究に向けて~

小林 拓¹、中野 雅¹、竹内 健²、鈴木康夫²、日比紀文¹ (北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター¹、東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科²)

16 希少疾患プロジェクト (11:00~11:20)

総括 松本主之 岩手医科大学医学部内科学講座 消化器内科消化管分野

「膵管ペーチェット診療コンセンサスステートメント改訂案の検証」

久松理一¹、平井郁仁²、松本主之³、小林清典⁴、長堀正和⁵、松下光伸⁶、小林健二⁷、小金井一隆⁸、国崎玲子⁹、岳野光洋¹⁰、岸本暢将¹¹、上野文昭¹²、田中正則¹³ (慶應義塾大学医学部消化器内科¹、福岡大学筑紫病院消化器内科²、九州大学病院消化器内科³、北里大学東病院 消化器内科⁴、東京医科歯科大学 医学部附属病院消化器内科⁵、関西医科大学内科学第三講座⁶、大船中央病院消化器肝臓病センター⁷、横浜市立市民病院外科⁸、横浜市立大学センター病院 IBD センター⁹、横浜市立大学免疫・血液・呼吸器内科¹⁰、聖路加国際病院アレルギー膠原病科¹¹、大船中央病院¹²、弘前市立病院臨床検査科¹³)

「膵管ペーチェットと trisomy8 の関連性の実態調査 (仮案)」

久松理一¹、仲瀬裕志²、江崎幹宏³、深田憲将⁴、岡崎和一⁴、松本主之⁵ (慶應義塾大学医学部消化器内科京都大学医学部²、九州大学病態機能内科学³、関西医科大学第三内科⁴、岩手医科大学⁵)

事務局連絡

閉会挨拶

(11:20 終了予定)